

7. 泡のレベル測定

泡は液体に比べ比重が小さく、電気的な性質も空気に近い値の為検知が困難です。
しかし、**導電性の泡ならば電極を用いて安心して泡レベルを検知できます。**

測定原理

電極を泡検知センサとして使用します。

金属製容器と電極との間に流れる微電流を検知します。

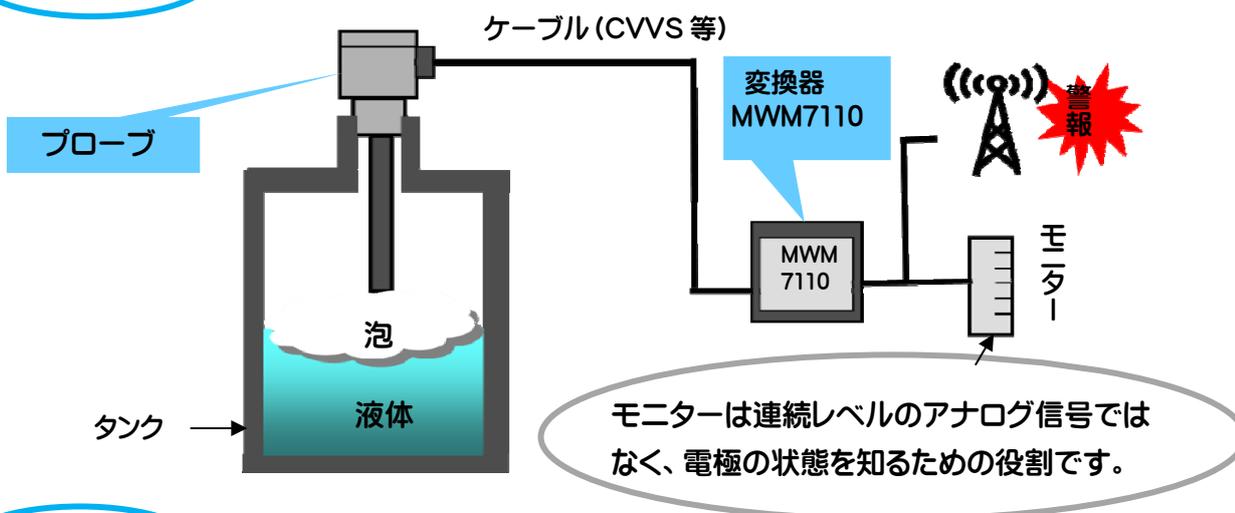
電極が空気中・泡・液体に接している電流値を検知するのがマイシーム MWM7000 シリーズです。

この泡検知装置では付着しやすい泡の性質に合わせて製作されたプローブとの組み合わせが必須条件になります。

ここでは電極に泡が接触した時だけを測定します。

従って多数のレベル位置を知るためには多数の電極を用意して下さい。

機器構成



使用方法

プローブ

泡の付着の影響を最小限にするように設計します。

使用ケーブル

汎用シールドケーブル (CVVS 等) または特殊ケーブル (テフロン絶縁等) を使用します。

変換器

マイシーム MWM7100 シリーズ、特殊な泡の場合はマイスター MCM2121・MYM3130 を使用します。

感度設定をドライバーで変えるだけで泡と液面との検知ができます。

使用例

発砲タンクの泡

排水処理槽の泡

バイオ関連容器中の泡